会議記録

名称	（仮称）新熊谷衛生センター整備事業審査会
開催日時	令和8年5月15日（金曜日） 午後2時から午後3時まで
開催場所	熊谷市商工会館　3階3－1会議室
出席者	委員長 委員　6名（内1名はWEB参加） 事務局　4名 アドバイザリー事業者　4名　　計15名
傍聴人	非公開
問い合せ先 （所管課）	環境部環境推進課（江南庁舎） Tel　048－536－1556
内容	【議事】 　事業概要について 【内容】 　組合計画として策定した基本構想及び基本計画の基本的事項を承継した熊谷市計画について、施設概要や事業スケジュールを説明した後、意見交換を行った。主な意見、質問等は次のとおり。 （意見・質問等） （委員）提示されている熊谷市計画は、組合計画時より処理人口及び処理能力が減少しているものの、建設費と運営費が増加しているのはなぜか。 （事務局）組合計画として費用算出した時点より約2年が経過しており、その間の著しい物価高騰等の影響により、施設処理能力の減少による減額を大きく超えて、人件費や材料費等が増加していると考えられる。 【議事】 　事業者選定の流れについて 【内容】 　今後の事業者選定の流れとして、公告や審査会の実施日程や各審

内容	査会における議事等を説明した。 【議事】 　事業者選定方式について 【内容】 　総合評価一般競争入札と公募型プロポーザルの各方式の特徴等を踏まえ、本事業で総合評価一般競争入札方式を採用する事務局案を説明した後、意見交換を行った。主な意見、質問等は次のとおり。 （意見・質問等） （委員）本事業において総合評価一般競争入札方式を採用することに異議なし。なお、昨今の物価上昇等の情勢に伴う入札不調で再入札となるリスク等を鑑み、価格の設定に当たっては事前のメーカーへの参考見積徴取を実施する想定か。 （事務局）メーカーへの見積調査結果を踏まえ、妥当な価格設定を行いたい。その上で競争性を確保することで、適正な価格での契約に繋がると考えている。 【議事】 　実施方針（案）について 【内容】 　「事業概要について」の内容を踏まえた官民事業範囲やリスク分担等を説明した後、意見交換を行った。主な意見、質問等は次のとおり。 （意見・質問等） （委員）事業者が行う事前調査等に関する業務とされているアスベスト、ダイオキシン類等調査、土壌汚染調査について、調査対象は建物か、あるいは大気中濃度の調査を想定しているか。また、基準値以上のアスベスト、ダイオキシンが判明した場合の対策は事業者が実施する想定か。 （事務局）アスベスト、ダイオキシン類等調査は、いずれも解体する既存施設を対象としている。また、基準値を超えるアスベストやダイオキシンが判明し、契約内容と差異が生じた場合は契約変更を検討する。